

事務事業 No./名称	■サービス部門 まち-11 緑地保全事業 □支援部門						
主管課	みどり課	関連課					
分野名	みどり						
目標 (目標値)	美観上優れた樹木・樹林・生垣の指定や、秩序ある市街地形成に必要な樹林地に対し、所有者の同意を得て緑地保全契約を締結し保全する。						
人口等のデータ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,204人	177,161人	176,669人			
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
運営資源状況	事業の対象者数						
	決算値(千円)	53,983	52,094	154,616			
	(国・県)	2,190	2,840	2,859			
	(負担金等)						
	(一般財源)	51,793	49,254	151,757			
	人員配置数	2.1	2.1	2.1			
	人件費(千円)	18,693	19,196	19,370			
事務事業運営経費	協働のパートナー						
	総事業費(千円)	72,676	71,290	173,986			
	市民1人当りの経費(円)	410	402	985			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
		目標値					
◎目標を達成 ○目標に向かって前進		実績値					

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
保存樹林等奨励事業	36,389千円	①効率性 △ ②妥当性 ○ ③有効性 △ ④公平性 ○		⇒	□A □B ■C □D □E	
	事業の概要	保存樹木等の指定及び緑地保全契約者に対する奨励金交付事務				
保存樹林等奨励事業	6,208千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒	■A □B □C □D □E	
	事業の概要	確保緑地の適正整備事業及び緑地保全契約者に対する奨励金交付事務				
緑地保全基金積立金	11,386千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒	■A □B □C □D □E	
	事業の概要	緑地保全事業の円滑な推進を図るため、寄付金等の基金への積立事務				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒	□A □B □C □D □E	
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒	□A □B □C □D □E	
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒	□A □B □C □D □E	

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	保存樹林等の奨励金については、緑地保全等に係る補助金の見直しを行っており、これまでの実績と緑の基本計画に基づく施策の進捗を踏まえて、より効果的な制度運用の方向性を検討する必要がある。
課題解決のための取組	保存樹林の指定又は緑地保全契約を締結し補助金を交付している土地所有者に対し、これまでの維持管理状況や管理方法等についてアンケート調査を実施した。今後はアンケート調査の内容を精査し、本市の財政状況を踏まえた効果的な制度運用を検討する。
未解決の課題	緑地保全基金については、厳しい財政状況により平成22年度から市費積立を行っていない状況にあり、毎年、基金残高が減少している。現状では後期実施計画への影響はないと考えているが、第2次一括法の施行により、近郊緑地特別保全地区の行為の許認可事務等が市に移譲されたため、不許可処分に伴う土地買入が見込まれることから基金への影響が懸念される。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
				緑地保全に係る事業に影響が生じないよう配慮しながら、総合的な行財政の枠組みの中で、市費積立を行い、市民や企業等、国・県とも連携し、緑の基本計画の実現に向けた施策を推進する。	課長等名 みどり課長 川名 達哉

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果					
保存樹林等奨励事業	673	保存樹林等奨励金	38,276	36,389	□適切 ■見直し余地あり					
保存樹林等奨励事業	306 306	確保緑地の整備委託 緑地保全契約奨励金	5,000 1,600	4,673 1,535	■適切 □見直し余地あり ■適切 □見直し余地あり					
						緑地保全基金積立金	308 308 308	緑地保全基金積立金 緑地保全基金利子積立金 緑地保全基金寄付金積立金	2,190 2,800 6,500	2,190 2,696 6,500
				□適切 □見直し余地あり						